

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 小高俊明



幹事 御幡光広

2025-26 Weekly Report vol.38-16

会長テーマ

“Enjoy Rotary, Let's Challenge!” ロータリーを楽しもう、そして挑戦しよう!

よいことの
ために
手を取りあおう



2025年11月4日(火) 第1743回 通常例会 於: JA東京みなみ日野支店

■司会 出席委員会副委員長 鎗田香織会員

■開会点鐘 会長 小高俊明会員

■国歌 奉仕の理想 今月の歌「森のくまさん」

ソングリーダー 守重昌之会員

■お客様紹介 会長 小高俊明会員

本日のお客様は米山奨学生 汪 怡凡さん。ようこそいらっしゃいました。おくつろぎください。月初で11月分奨学金を授与します。

■ニコニコ報告 親睦委員会委員長 葛西晃子会員

メッセージ・金額後記

◆月例記念品贈呈

■出席報告 出席委員会委員長 大貫 寿会員

出席率後記

■会長報告 会長 小高俊明会員

社会奉仕活動なごみ介護サービス利用者さん・ボランティアさんとの BBQは大変喜ばれ感謝状までいただきました。オープン例会は入会候補のお客様をお迎えでき、クラブの活動を紹介し交流できました。本日は会場設営員についてお手元に SAAの語源などを配りした文書で紹介します。

■幹事報告 幹事 御幡光広会員

1.ガバナー月信 10月号が届きました。

2.R財団ニュースが届きました。

3.10/26R財団補助金事業社会奉仕活動に、「なごみ介護サービス日野」から感謝状が届きました。

4.昭島RCより事務局電話・FAX番号変更の案内が届きました

理事会報告

1.11/19・20日のロータリー研究会の最終の出欠をとります。出欠可能日と時間帯の連絡をお願いします。

2.11/25八王子東RC合同例会の件、スクリーンをホテルに見積依頼する。

3.1月～3月の例会場の件ですが、1/13と1/20は利用できるのので2月3月の例会場を探す。

4.ロータリークエスト登録し活用をお願いします。

■卓話「イニシエーションスピーチ」 藤本左智子会員

■ 幼少期と家族のこと

私は昭和 42年、千葉県佐倉市に三姉妹の次女として生まれました。母は千葉県立佐倉高校を首席で卒業し、本来は大学に進学したかったようですが、当時は女性が進学することが簡単ではない時代。経済的な理由もあり、就職し、建設会社の経理をしていました。少し変わった話ですが、私の名前「左智子(さちこ)」の「左」は、その会社の社長が占いに詳しく、母に「この字がいい」と勧めて名付けたそうです。そのおかげが、偶然なのか、私は本当に左利きになりました(笑)。

そして、ちょっとした余談ですが、私は誕生日が7月11日——そう、「セブンイレブンの日」です。だからかもしれませんが、コンビニは断然セブンイレブン派です。

父は大学で働きながら夜間学部を卒業し、高校教師となりましたが、性に合わなかったようで 3年で退職。その退職金をもとに寿司屋を

開業しました。非常に情熱的な人で、まさに“働きづめ”という言葉がぴったりでした。朝から晩まで働き、年に数回しか休まない。今でいえば完全に「ブラック企業」ですが(笑)、当時はそれが当たり前という時代でした。店舗は多摩地域を中心に、聖蹟桜ヶ丘、高幡不動、豊田、鶴川、狭間、稲城と次々に出店・撤退を繰り返しました。そのため引っ越しも多く、私は20歳までに7回、結婚するまでに10回も引っ越しを経験しています。そのおかげで、「家というのは一生同じでなくてもいい。その時々環境に合わせて変わっていかばいい」という柔軟な考えが身につきました。

■ 少女時代の私

私は小さい頃、体があまり強くなく、よく熱を出しては学校を休んでいました。小学生の頃は夜7時前には寝てしまい、翌朝「昨夜のテレビの話題」についていけない、ということもよくありました。

中学生になると体は元気になりましたが、相変わらずあがり症で、人前で話すのが苦手でした。部活動もしておらず、学校に行って帰ってくるだけで精一杯。

姉は努力家で勤勉、妹は何でもそつなくこなすタイプ。私はどこかその二人に劣等感を感じながら育っていたように思います。でも今思えば、その「自分に自信がなかった経験」が、後に人の気持ちを理解する力につながったのではないかと感じています。

■ ファッションの道へ

高校を卒業してからは、服飾の専門学校スタイリスト科に進みました。当時はバブルの少し前、ファッション業界がとても華やかな時代でした。授業の一環で、都内のホテルで行われた「シャネル」や「ソニア・リキエル」などのファッションショーにフィッターとして参加しました。“シャネルのミューズ”と呼ばれたイネス・ド・ラ・フレサンジュさんや、“ニットの女王”ソニア・リキエルさんに直接みることが出来たのは、今でも大切な思い出です。卒業後は、ピギグループの製品を販売する㈱ピー・エム・ディーに入社。当時は「ピギ」「メルローズ」「ピンクハウス」「パパス」など、人気ブランドが24も展開されており、私は代官山、銀座、渋谷などで販売職を担当しました。いまでは死語となりましたが「ハウスマヌカン」という職種ですね。

人と接することの楽しさや、ファッションでお客様を笑顔にできる喜びを学びました。この時期の経験が、「接客の基本」と「お客様目線の大切さ」を私に教えてくれました。

■ ホテル業界へ

1993年の夏に会社を退職した後は、暫く父の仕事を手伝おうか迷っていましたが、高幡不動で区画整理後の寿司屋跡地に新規事業のビジネスホテルを開業することも決まっており、立ち上げメンバーとしてまず参加してみようと決心しました。まったくの未経験からのスタート。地上8階建て、55室のホテルで、開業当初は支配人や経理担当もいましたが、次第に人が入れ替わり、最終的には人事・経理・施設管理・業者対応と、すべてに携わるようになりました。

24時間営業のホテルは体力勝負です。夜勤者が急に休むと、昼から通して翌朝まで勤務。大学受験シーズンの2月～3月は、朝6時から夜10時過ぎまで働くこともあり、体重が3～4キロ落ちるほど。

でも、不思議と「つらい」とは感じませんでした。お客様の「ありがとう」の言葉が何よりの励みになりました。

ホテルを維持するためには、日々のメンテナンスも欠かせません。防火管理者や防火安全技術者の資格を取得し、設備点検の申請書も自ら作成しました。地味な仕事ですが、こうした積み重ねがホテルの信頼につながっていると感じます。

東日本大震災のときには、帰宅困難者の方々が大量来館され、徹夜で対応しました。また、台風による水害時には地域の方々の避難場所にもなりました。地域とともに歩んできた31年だったと思います。

■ 結婚と現在

そんな忙しい日々の中、妹の紹介で現在の夫と出会いました。2000年8月30日に神戸・芦屋の教会で挙式し、11月3日に入籍、翌年5月には東京・青山のルディアールで披露宴を行いました。当時は仕事におわれまとまった休みが取れなかったのです。結婚当初は、仕事と家庭の両立を想像する余裕もありませんでした。ですが、家族や周囲の支えがあって、ここまで続けてこられたのだと思います。今振り返ると、あの時「ホテルをやってみよう」と思い切った自分に感謝しています。

■ 青年会議所での学び

私の中で二つ目の大きな転機となったのは、日野青年会議所にお誘いいただき、入会したことです。活動期間は3年間と短いものでしたが、女性として初めての卒業生となりました。

青年会議所では、年齢や職業の異なる多くの方々と関わりを持つことができました。企画・運営・地域貢献——どれも自分にとって初めての経験であり、人とのつながりの大切さを深く学びました。

この時のご縁で、飛火野ロータリークラブにもお誘いいただき、今日に至ります。地域をより良くしていく活動を、皆さまと一緒に進めていけたらと思っています。

■ これから

開業から31年。これまでを振り返ると、いつも「人のご縁」に助けられてきました。お客様、スタッフ、地域の方々、そして今日ここにいらっしゃる皆さま。その一つひとつのつながりが、私の人生を豊かにしてくれたと感じています。

これからも、地域に根ざしたホテルとして、そして一人の人間として、学び続け、成長し続けていきたいと思っています。どうぞ、これからもよろしくお願いいたします。

■ 結城会員「茗荷」について

茗荷はなぜ「茗荷」と名づけられたか。茗荷は蕎麦や豆腐の薬味として絶妙の脇役である。俗説に「茗荷を食べると物忘れをする」と言われますが、この俗説はお釈迦さまの弟子である周利槃特というお坊さんに由来します。まず最初に槃特という人物のお話をいたします。槃特は大変物忘れがひどく自分の名前さえ忘れてしまうので、名を書いた板を背中に背負って歩く程でした。ある時、槃特はお釈迦さまに「私はお経を覚えられず悟りがひらけません、いかにしたら良いですか」と尋ねました。するとお釈迦さまは槃特に竹ぼうきを与え、次の言葉を唱える様に言います。「心の塵を払い、垢を除け」と。槃特はお釈迦さまの教えに従い、来る日も来る日も「心の塵を払い、垢を除け」と掃除に励みますが、それでも悟りが得られません。ある日、しょぼくれている槃特にお釈迦さまは言います。「槃特よ、お前は一日たりとも休まず掃除をし続けていたではないか。物事とは継続することが大切である」と説いたのです。そして怠らず修行を続け、ついに立派な阿羅漢となったのです。

ここまでは周利槃特という人物についてお話ししました。この話を踏

まえて、「茗荷」のお話へと入ります。槃特が亡くなりお墓が建立され数年が経つと、側からなにやら植物が芽を出し、誰それが食べてみると香りがよく歯応えのある美味しいもので、この植物に名を付けようとなり槃特は自分の名を忘れてしまうため名(茗)を背におって(荷って)いたので、その植物を「茗荷」と名付けられたとさ。

■謝辞 会長 小高俊明会員

■閉会点鐘 会長 小高俊明会員



出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1743回	28	25	1	-	2	92.9
第1741回	28	19	1	0	8	71.4

ニコニコBOX

本日 40,000円 累計 420,854円
本年度目標額1,200,000円 達成率35.0%

※今週のメイクアップ 水野さん

※先々週の後メイクアップ なし

ニコニコ報告

小高俊明さん・急に寒さを感じるようになってまいりました。11月も行事が多くございます。皆様どうぞご自愛の程よろしくお願い申し上げます。

御幡光広さん・秋晴れの良い天気となりました。空気も澄んで、富士山がとてもきれいに見えます。何か良い事のありそうな予感。藤本さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

岡本直美さん・カレンダーがあと2枚めくるだけとなり、1年あつという間です。先日娘がRYLA2025でお世話になりました。たくさん学びがあり、たくさん仲間との繋がりがもてたようです。現在中大ローターアクトから声かけ頂いているそうです。活躍を期待しています。本日卓話藤本さんよろしくお願いします。

中澤 洋さん・11月イベントの多い月です。産業まつり11/8、9、刀道大会も11/16に開催されます。ぜひ見学に見えてください。夜間例会では2名のオブザーバーの方もみえました。入会していただければいいですね。11月は増強月間です。情報提供をお願いします。藤本さん卓話楽しみにしております。

大貫 寿さん・11/8・9で日野市産業祭が行われます。JA関係は野菜の展示、即売、豚汁販売のブースを作りますので、ぜひ時間の有る方はお立ち寄りください。藤本さんイニシエーションスピーチよろしくお願いします。

梅田俊幸さん・今月も宜しくお願いします。

河野和正さん・皆さま、朝方・夕方たいへん寒くなりました。体にきをつけましょう!ワールドシリーズ、ドジャース優勝たいへん楽しかったです。藤本様卓話よろしくお願いします。

鎗田香織さん・本日はひさしぶりの司会で緊張していますが、皆さまどうぞよろしくお願い致します。11月となり町の木々も色付き始めました。インフルエンザが流行していますので、皆様ご自愛ください。

結城祐純さん・本日、高幡山信徒会館の地鎮祭がとり行われました。令和9年3月末完成予定です。お待ちください。藤本会員、卓話よろしくお願いします。

山本光一さん・藤本様イニシエーションスピーチ楽しみにしております。

鎗田 泉さん・本日のイニシエーション藤本さんどうぞよろしくお願いします。

渡口真治さん・山本由伸の活躍には感動しました。藤本さん本日は卓話よろしくお願いします。

日高純子さん・あつという間に11月。そしてあつという間にロータリー研究会ですね。準備も当日も大変ですが、合宿みたい楽しもうと思います(笑)藤本さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

藤本左智子さん・11月3日の結婚記念日にはお祝いをいただきありがとうございます。また、本日はイニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

葛西晃子さん・昨日は天気いい中強風に苦しめられましたが、木枯らし1号だったようですね。あんなに暑かった残暑がウソのように日中も寒くなってきました。今日は藤本さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。宜しくお願いします。